

安城産業文化公園デンパーク第5次中期計画

(2019年度～2023年度)

公益財団法人 安城都市農業振興協会

1 はじめに

安城産業文化公園デンパーク（以下、デンパーク）は、「都市と農村との交流の場及び、憩いと安らぎの場を市民に提供するとともに、農業を始めとする産業の振興に寄与する。」（安城産業文化公園の設置及び管理に関する条例）ことを目的として平成9年（1997年）4月29日にオープンしました。

デンパークは、オープン以来1, 200万人を越える大変多くの方々にご来園いただき、今日では市民の憩いの場としてだけでなく安城市の貴重な観光資源として定着してきております。

安城都市農業振興協会（以下、協会）は、デンパークオープン当初より安城市からの委託を受け運営管理を行なってまいりました。平成18年（2006年）からは指定管理者制度による指定管理者となり、平成25年（2013年）4月からは公益財団法人へと体制を変更いたしました。一貫して、デンパークの設置目的を果たすべく花とみどりを中心とした多様な事業の展開をしてまいりました。

こうした協会の取り組みは安城市からも評価され、2019年度から5年間引き続き指定管理者としてデンパークの運営管理を担うこととなりました。

今後も、デンパークの設置目的を達成するとともに、平成28年度（2016年度）から開始されている第8次安城市総合計画での目指す都市像「幸せつながる健幸都市・安城」に寄与するため、2019年度から2023年度までの5年間を対象とした第5次中期計画を策定いたしました。

2 長期ビジョンと中期計画の基本方針

第5次中期計画を策定するに当たり、新たにデンパークの長期ビジョンと中期計画の基本方針（以下、方針）を設定しました。

1) 長期ビジョン

デンパークの長期ビジョンは、次の10年を見据えて「花とみどりのデンパーク」「子どもも楽しいデンパーク」に加え、人との交わりや自然とのふれあい及び感動を「心豊かに」と表現し、デンパークの目指す姿としました。

長期ビジョン

「楽しく心豊かに過ごせるみんなのデンパーク」

- ・花とみどりに囲まれてみんなが笑顔で快適に過ごせる公園
- ・楽しくて時間を忘れてしまう公園
- ・また来たいと思う満足感あふれる公園

2) 中期計画の基本方針

第5次中期計画は、これまでの事業体系や枠組みは維持継続することとし、隔年実施している来園者アンケート結果も参考にしながら、向こう5年間でデンパークの魅力をさらに高めて長期ビジョンを実現し、数値目標を達成するため、下記のように6つの方針を設定しました。

方針1 園内施設、エリアの更なる活用

(1) 主要施設、エリア改修効果の最大限の活用

開園20周年記念事業として改修し、すでに利用が始まっている風車の広場一帯の子どもの遊び場や屋内遊戯施設あそぼ〜ネ、及び平成30年度末に改修を終えるジャブジャブ池、さらに次年度末に改修を終える大温室の耐震空調改修とリニューアル効果を最大限に活用します。

(2) 屋外エリアの有効活用

- ① 芝生広場、花木園プラザは、近年、企業の周年記念行事や福利厚生行事及びブライダルでの活用が広がってきました。この流れをさらに拡大するとともに、新たにアウトドア体験の場として活用の幅を広げていきます。
- ② 鉄砲山（不思議の森）は、デンパークの中心位置にありながら、これまではイベントや催事の場として活用することはあまりありませんでした。これからは、デンパークの中でも貴重な野趣あふれる場としての魅力を最大限引き出し、活用していきます。

方針2 夏季入園者の獲得

これまでデンパークは屋外型の施設ということもあり、夏季の暑い時期には入園者が落ち込んでいました。一方、近隣の集客施設では、夏季の子どもの夏休み期間が年間でも集客の多い期間となっています。しかし、ここへきてデンパークは、方針1で述べたように、子ども用屋内遊戯施設あそぼ〜ネの設置やジャブジャブ池の改修による水の遊び場としての魅力向上及び大温室空調設備の改修など、ハード面の環境が整ってきました。さらに、これまで実施してきた食や工作の体験教室講座に加え、花とみどりの体験講座やアウトドアの体験教室を加えてソフト面も一層充実させることにより、夏季子どもの夏休み期間の入園者の増加を図ります。

方針3 より快適で利用しやすい施設への改修と整備

幅広い年齢層の方々に来園していただく為、これまで以上に植栽及び施設の改修と整備に力を入れていきます。

(1) より魅力ある植栽への改修

これまで、最小限の手入れにとどまっていた各ガーデンに計画的に手を入れて、より魅力ある植栽エリアにしていきます。

(2) 利用しやすい施設への整備

- ① トイレの洋式化の推進
- ② 歩きやすく、ベビーカーや車いすも利用しやすい園路への改修
- ③ 誰にでもわかりやすい園内の案内表示や説明表示

- (3) 雨天や暑熱寒冷時期でも楽しめる施設や設備の充実
特に、雨天でもイベントや催事が行えるような屋根付き施設を計画
(2) (3) は安城市へ提案、要望し、計画的に進めていきます。

方針4 積極的な花とみどりに関する情報発信と来園者との交流

- (1) 積極的な花とみどりに関する情報発信
デンパークが単に花とみどりが美しい公園というだけでなく、デザインされた園内の様々な植物の配置や特徴をはじめ、デンパークが持っている植物園としての側面、例えば、希少品种植物の収集と育成、特定植物拠点園としての活動内容などを積極的に発信、紹介し、認知度を高めていきます。
- (2) 花とみどりを起点にした来園者との交流
デンパーク園内各所の植栽と花壇や大温室内の植物を紹介する植物ガイド、及び子ども向けの植物を使った体験学習の開催などにより来園者と交流する場を増やし、園芸愛好家だけでなく子どもや初心者へもデンパークの花とみどりの魅力を伝えていきます。

方針5 魅力ある物品(モノ) および体験(コト)の販売

- (1) ブランド力のある魅力ある商品の販売
これまでの経験から、ブランド力のある商品は根強い人気があることから、イベント催事にあわせ、キャラクターグッズに留まらない魅力ある物品を販売していきます。
- (2) 体験(コト)の販売
単に品物を販売するというだけでなく、私もやってみたい、見てみたいという体験を販売するというようにモノからコトへの転換も図っていきます。
- (3) 大温室内直営店舗の再編
新たに植物を販売する店舗を運営するとともに、従来店舗も品ぞろえを見直して提案型の店舗運営をしていきます。

方針6 事業を支える人材育成と業務改革

- 今後、働き方改革が推進される中で、限られた人員で長期ビジョンを実現し数値目標を達成していくために、着実に人材育成と業務改革を進めます。
- (1) 業務の標準化と計画的弾力的な異動及び関連業界との交流を積極的に行うことにより、アンテナの高いマルチプレイヤーを育てます。
- (2) 情報システムの活用と業務の改廃をすすめ、業務の効率化を進めていきます。

3 中期計画において達成すべき数値目標

中期計画において達成すべき項目を、入園者数、収益、顧客満足度とし、それぞれ5年間に達成すべき目標値を下表のように設定しました。2019年度は、大温室の耐震化、空調改修、内部改装工事のため、5月中旬から翌年3月中旬まで10カ月間閉鎖することを考慮した目標値としています。

下記、表1、2の「現状値」は、2019年1月末時点での推定値です。

1) 入園者目標 (表1) (単位：万人)

	区分	現状値	目標値				
	西暦年度		2018	2019	2020	2021	2022
入園者数		60	55	60	60	60	60

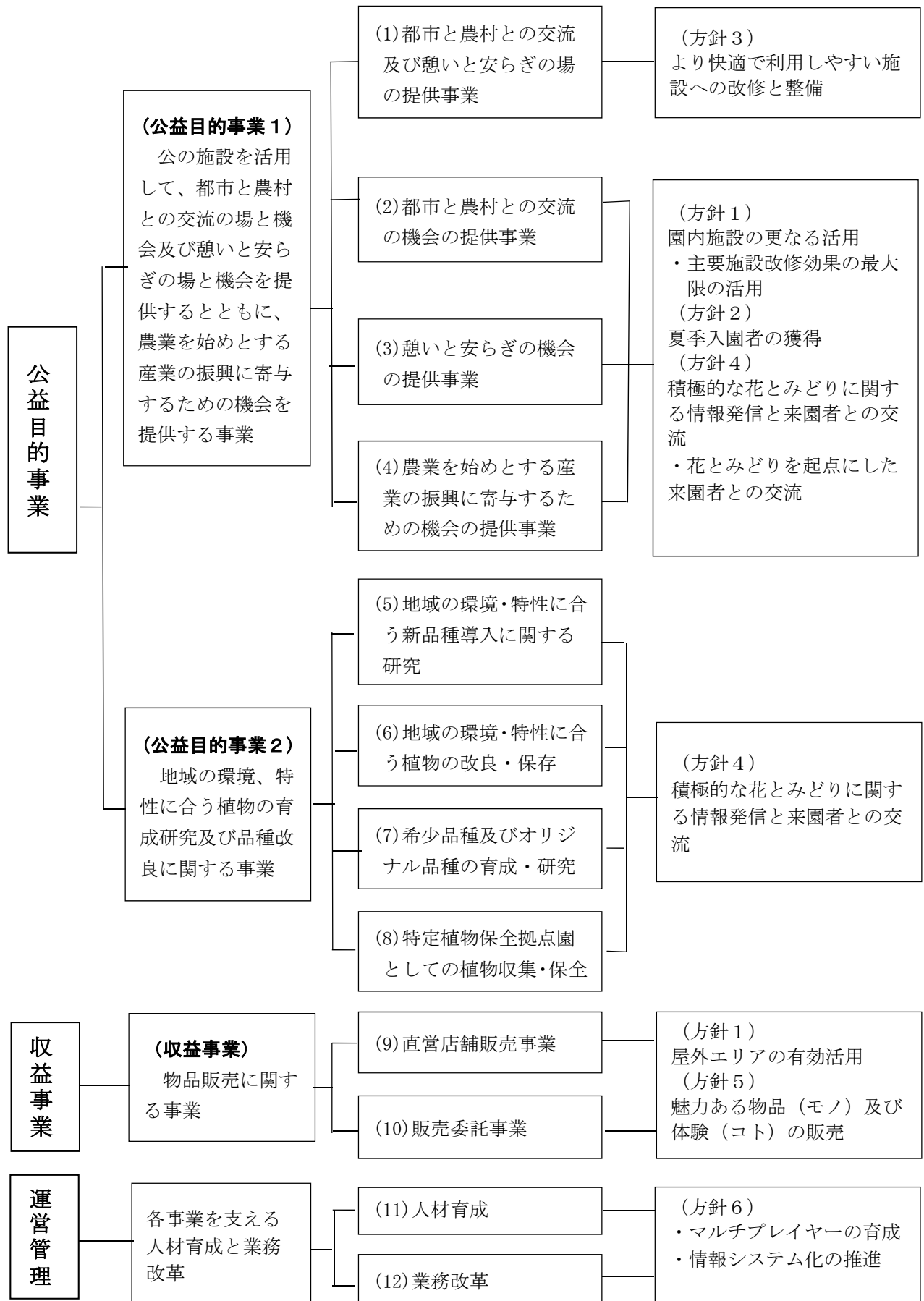
2) 収益計画 (表2) (単位；百万円)

	区分	現状値	目標値				
	西暦年度		2018	2019	2020	2021	2022
指定管理委託料		332	329	332	332	332	332
入園料・受講料等		298	295	307	307	307	307
物品販売等事業		88	49	81	81	81	81
計		718	673	720	720	720	720

3) 顧客満足度 (表3) (単位：%)

	区分	現状値	目標値				
	西暦年度		2018	2019	2020	2021	2022
市民アンケート (デンパーク)		64.3	65	—	66	—	67
来園者アンケート (花とみどり)		87.4	—	88	—	90	—

4 事業体系図と基本方針



5 実施計画

(1) 都市と農村の交流及び憩いと安らぎの場の提供事業（公益目的事業1）

方針	施策	管理項目	目標値				
			2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
より快適で利用しやすい施設への改修と整備 方針3	①魅力ある植栽エリアへリニューアル	実施件数	サマースノーボーダー	ティンクルガーデン	スプリングガーデン	ムーンライトウォーク	テラスガーデン
	②トイレの洋式化の推進	実施件数 全30穴	フローラル 5穴改修	調査・設計 市要望	5穴改修	10穴改修	10穴改修
	③歩きやすく安全な園路への改修	達成状況	園路改修 ファンタジーG	園路改修 ヨーロッパG	段差調査 対策方針	段差解消	段差解消
	④誰にでも分かりやすい園内の案内表示	達成状況	多言語案内 マップ試作	多言語マップ 仕上配布	園内案内 アプリ導入	案内板更新 3か所	案内板更新 4か所
施設や設備の充実 方針3	⑤雨天・暑熱寒冷期でも楽しめる施設や設備の充実	達成状況	フローラル改修	フローラル空調管理 基準試行	屋根付き施設の検討	屋根付き施設 市調整	実施要望 周年記念対応
	⑥施設強化や設備充実に関する立案・提言	達成状況	中水配管ループ 化要望	中水実施設計の 支援	道の駅あり 方・検討	道の駅存廃 の提言	駐車場増設 の提言

(2) 都市と農村との交流の機会の提供事業 (公益目的事業1)

方針	施策	管理項目	目標値				
			2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
園内施設の更なる活用 方針1 夏季入園者の獲得 方針2	①幼児、児童向け体験プログラム及びイベントの実施 (あそぼ～ネ)	集客人数	企画・試行 480人	960人	960人	960人	960人
	②恋人の聖地を活かした若者を引き寄せる企画	集客人数	企画・立案	1,000人	1,000人	1,000人	1,000人
	③花とみどりに囲まれたエリアで期間限定の飲食ゾーン設置	集客人数		100人	100人	100人	100人

(3) 憩いと安らぎの機会の提供事業 (公益目的事業1)

方針	施策	管理項目	目標値				
			2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
花とみどり起点にした来園者との交流 方針4	①初心者向け園芸講座の実施と広報活動	講座数	計画・試行	新規1講座	新規1講座	新規1講座	新規1講座
	②クリスマスガーデニングコンテストの開催	実施件数	企画立案	1回	1回	1回	1回
	③園内の植物ガイド実施	集客人数	内容検討 試行	40人	40人 改善	50人	60人
	④珍しい植物、話題性のある未公開の植物を展示	実施件数	計画	準備	5品種	5品種	5品種
	⑤子どもを対象とした園芸講座及び教育プログラムの実施	実施件数		4回	4回 継続	4回 新規1回	4回 新規1回

(4) 農業をはじめとする産業振興に寄与するための機会を提供する事業 (公益目的事業1)

方針	施策	管理項目	目標値				
			2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
地域の楽しさを紹介する場の提供	①地域団体・企業と連携したイベントの開催	集客人数	3,000人	3,000人	3,000人	3,000人	3,000人
	②地元農産物を使用した新しい体験教室の研究・実施	集客人数	50人	50人	50人	50人	50人
	③地元企業製品の展示会	集客人数	1,000人	1,000人	1,000人	1,000人	1,000人

(5) ~ (8) 植物の育成と研究事業 (公益目的事業2)

方針	施策	管理項目	目標値				
			2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
花とみどりに関する情報発信 方針4	①新品種育成の取り組みと植物の公開	実施件数	5品種	5品種	5品種	5品種	5品種
	②デンパークで使用実績のある優良品種をまとめ及び公開	達成状況	樹木のまとめ 公開方法検討	樹木公開 一年草まとめ	一年草公開 宿根草まとめ	宿根草公開 球根まとめ	球根公開 冊子作製

(9) ~ (10) 物品販売に関する事業 (収益事業)

方針	施策	管理項目	目標値				
			2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
屋外エリアの有効活用 方針1 魅力ある物品および体験の販売 方針5	①既存施設・エリアを有効活用した集客力のあるイベントの開催	集客人数	40,000人 (ディノランド)	15,000人	15,000人	15,000人	15,000人
	②ブランド力のある魅力的な商品の販売	販売額	13,000千円	13,000千円	13,000千円	13,000千円	13,000千円
	③体験(コト)の販売	販売額	5,000千円	5,000千円	5,000千円	5,000千円	5,000千円
	④フローラルプレイス店舗再編による販売強化	販売額	企画・準備	50,000千円	50,000千円	50,000千円	50,000千円
	⑤飲食など新分野への取り組み	達成状況	研究	方針	市協議	協議継続	協議継続

(11) ~ (12) 各事業を支える人材育成と業務改革 (運営管理)

方針	施策	管理項目	目標値				
			2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
人材育成と業務改革 方針6	①マルチプレイヤーの育成	達成状況	業務履歴棚卸 育成計画立案	業務標準体系 化・標準化推進	関連業界の 情報収集	対象企業・ 団体の絞り込 み	交流と業務 及び事業へ の反映
	②情報システム導入による業務の効率化 及び標準化	達成状況	課題整理 対象業務選定、	標準化と 改善	予算規模決定 システム発注	本格運用	—

6 諸実績の推移

入園者数 単位:万人

総入園者数 単位:百万人

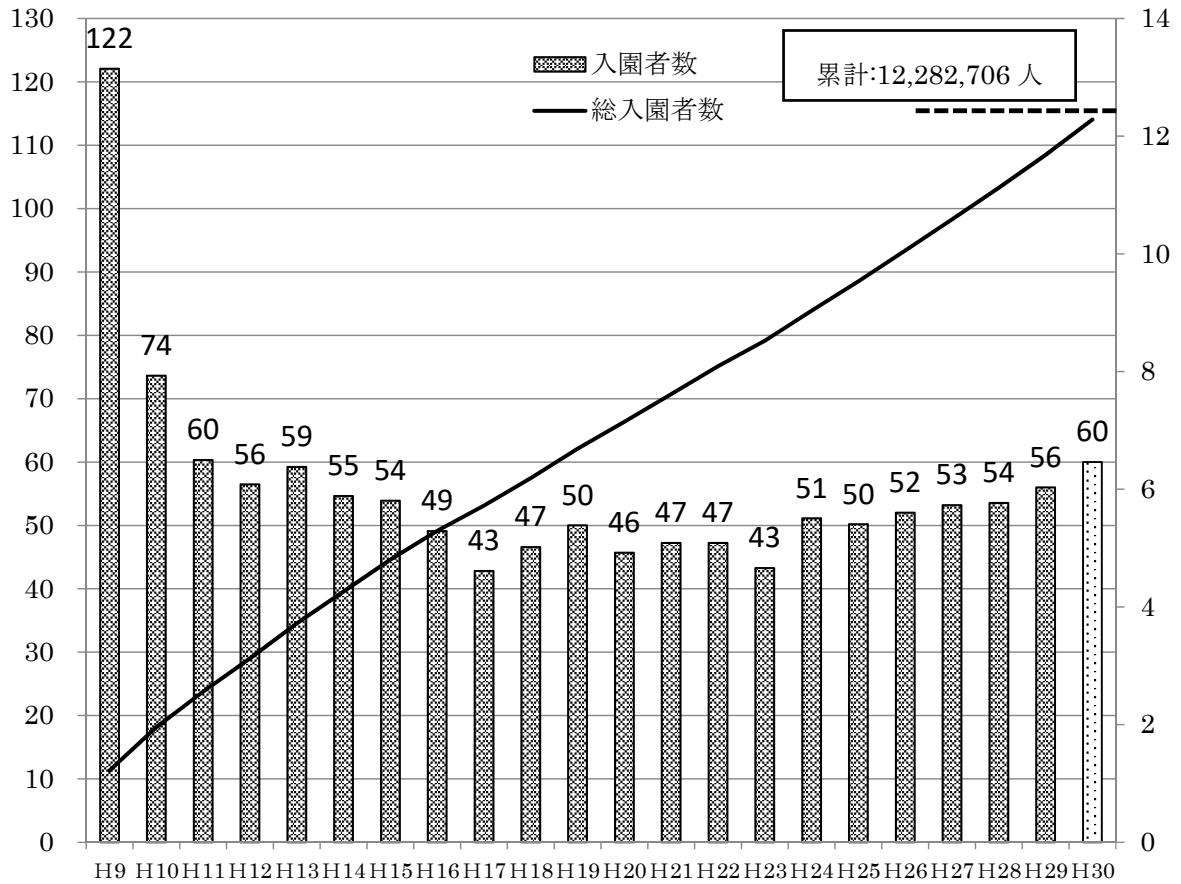


図1 開園以来の入園者数の推移

※ □: 4-6月、▨: 7-9月、▩: 10-12月、▧: 1-3月

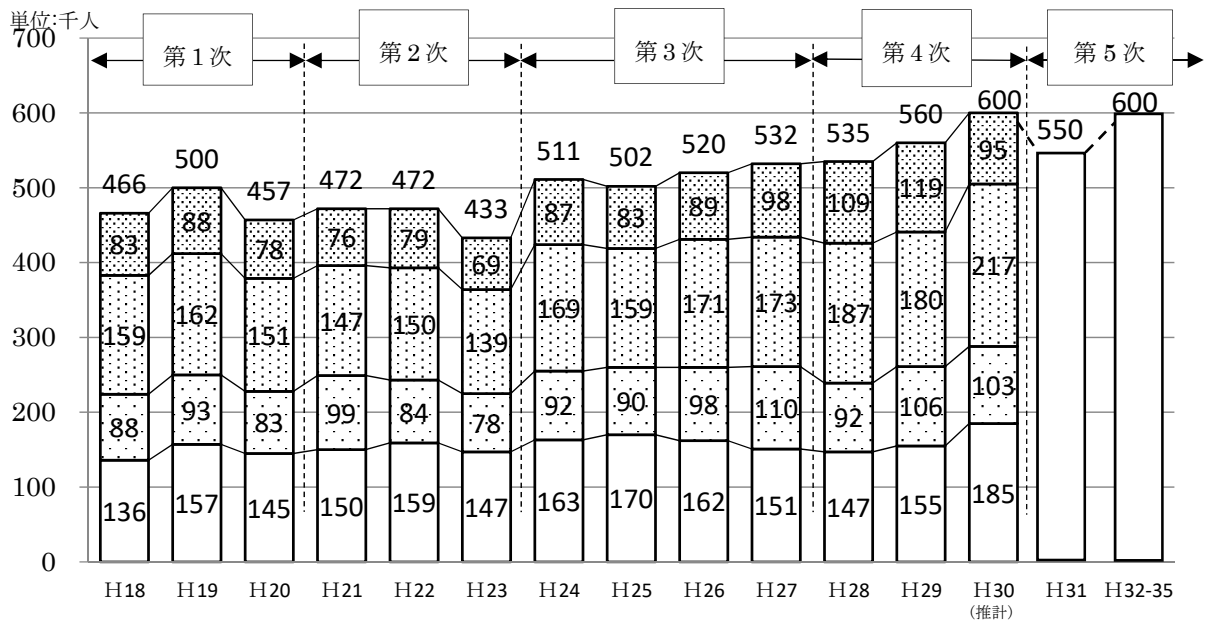




図2 各中期計画期間の入園者数の推移

※ : 指定管理料他、: 事業収益

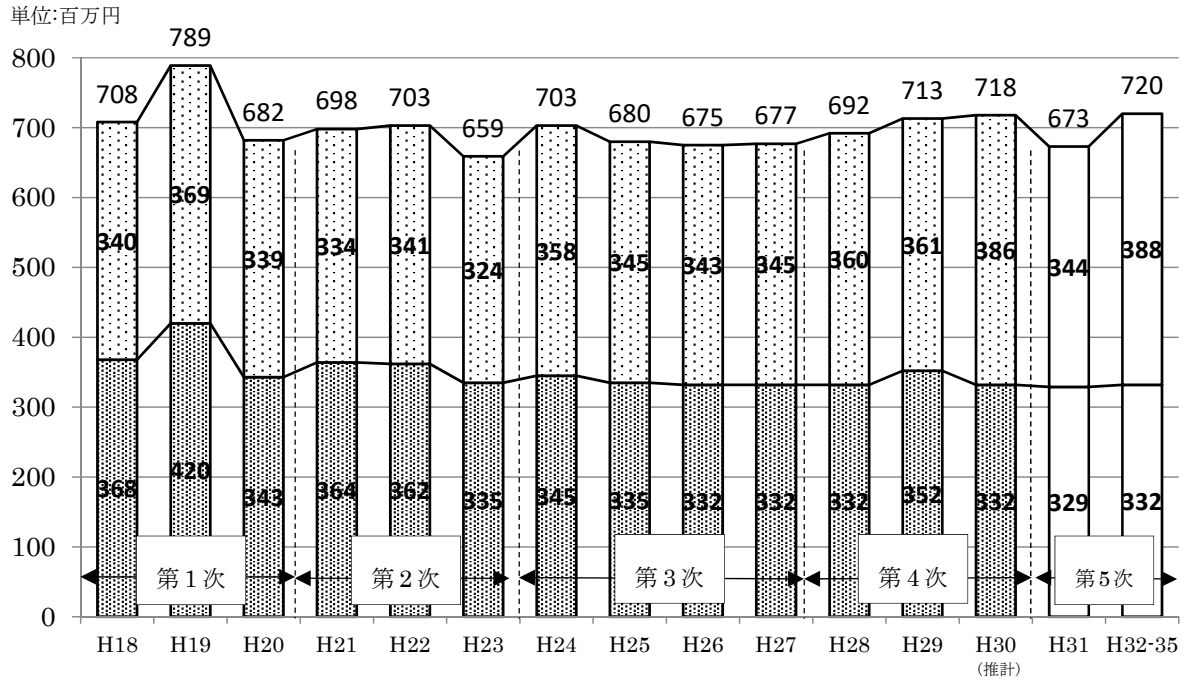


図3 各中期計画期間の経常収益の推移

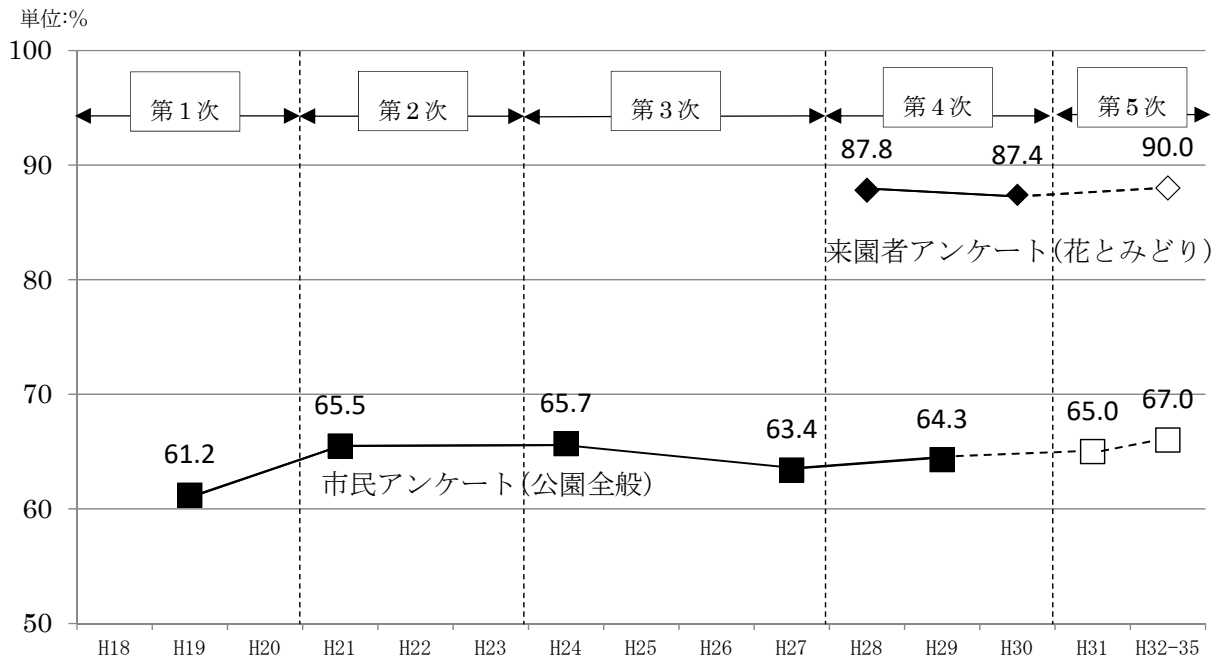


図4 各中期計画期間の顧客満足度の推移